

☆☆☆「強く 正しく 健やかな西小っ子」に！☆☆☆

大村市立西大村小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和8年7月6日 No.8

☆☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆「ふれあい相撲大会」

6月28日（日）に、「第37回 ふれあい相撲大会 福重場所」が福重小学校体育館にて開催されました。当日はいい天気で気温も高かったのですが、体育館ということで、昨年度のような暑さは感じませんでした。しかし、相撲は熱い取組でとても盛り上がりました。

結果は、団体戦は、惜しくも予選敗退となりましたが、個人戦では、優勝1名（6年男子M.Aさん）、準優勝1名（2年女子K.Aさん）、3位2名（4年男子K.Hさん、5年男子N.Hさん）でした。

みんな、よく頑張りました。



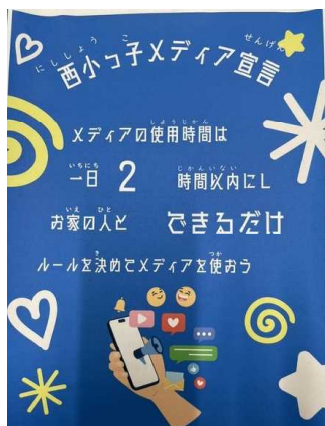
◆「ココロねっこ運動強調月間」



毎年お知らせしていますが、こども家庭庁では、子どもが夏休みに入る毎年7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」とし、そのための活動を全国で集中的に実施しています（昨年度から「青少年の被害・非行防止全国強調月間」に名称変更）。長崎県においてはこのことを受け、同期間を「ココロねっこ運動強調月間」と定めています。本期間中は、全国強調月間の最重点課題等に基づき、趣旨に対する深い理解と認識のもと、家庭・学校・地域社会・行政が一体となり、青少年の健全育成と環境浄化を目的とした「ココロねっこ運動」を集中的に実施することとなっています。

＜全国強調月間の最重点課題等＞（◎最重点課題、○重点課題）

- ◎インターネット利用におけるこどもの性被害等の防止
- 有害環境への適切な対応
- 薬物乱用対策の推進
- 不良行為及び初発型非行（犯罪）等の防止
- 重大ないじめ・暴力行為等の問題行動及びその被害への対応
- 再非行（犯罪）の防止



「ココロねっこ運動」とは

子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる長崎県の県民運動です。

長崎県では、あいさつ運動や地域で子どもを見守る活動など、子どもの健全育成のための取組を「ココロねっこ運動」として推進しています。（子どもの手本となる姿を、我々大人が見せていきましょう。）

～大人が変われば子どもも変わる、できることから、大人から～

← 子どもたちが代表委員会で話し合い、決めた「西小っ子メディア宣言」です。先週までの「メディアビンゴカード」への取組、いかがだったでしょうか。メディア使用については、御家庭でのルールの確認をよろしくお願いします。